



ふれあい帖佐



～帖佐校区まちづくりスローガン～

【ふれ合いの心豊かな人づくり】 【おもいやり和と輪の絆でまちづくり】

～会長挨拶～

新しい元号も2年目に入り、令和2年がスタートしました。帖佐校区の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。令和元年度 帖佐校区コミュニティ協議会4専門部の実施計画も滞りなく実行されました。今年度は、11月10日の「帖佐校区八幡神社浜下り」は、立ち上げから20年目と、島津義弘公没後400年と重なり、記念すべき行事となり、気合が入りました。又2月23日の「帖佐十九日馬踊り」は天気にも恵まれ400人を超える賑やかなイベントと成り、子供たちに【綿菓子】を配る大行列が出来、お汁粉コーナーも完売大入り！お馬さんも5頭出演してくれ、何回も踊ってくれ、園の子どもたちや踊りのお姉さん達も一生懸命盛り上げてくれました。皆さんもきっと喜んでいただけたのではと思っています。

関係者の皆様、住民の方々のご支援ご協力に感謝とお礼を申し上げます。

令和2年度は、オリンピック、国体の二つの大イベントの盛り上がりにあやかって校区のまちづくりに取り組んでまいります。

追・編・局) お馬さんは大き過ぎて入り切れませんでした、次号にでも紹介します。

帖佐校区コミュニティ協議会・会長 鈴木 優



第21回 帖佐十九日馬踊り全貌 (2月23日)

(主催 帖佐校区コミュニティ協議会・帖佐ふれあい祭り実行委員会)



帖佐八幡神社浜下り

元号が令和に代わり、初年度の「帖佐八幡神社浜下り」が11月10日(日)、帖佐稲荷神社境内から16種の武者行列で松原の御門神社までの5km、沿道の声援を頂きながら事故なく皆、元気に楽しく練り歩きました。

島津義弘公の関ヶ原参戦から400年(平成12年)を契機に立ち上げた「浜下り」が、今年で20年目を迎え、また、【島津義弘公】の没後400年を偲ぶ年と重なり、記念すべき行事になりました。「浜下り」の実行にあたり多くの方々にご協力、ご支援を賜わり、心よりお礼申し上げます。「帖佐八幡神社浜下り」は、始良市指定の無形民俗文化財となっており、帖佐校区まちづくりプランの重要な位置づけにあります。従って、この行事を継承し発展させることは、まちづくりのローガンの達成に不可欠であると同時に、地域の活性化に寄与するものと確信しています。

浜下りの状景です。上2段を繋ぐとほぼ全・行列風景に成ります。

今年は傘を張替ました。皆さんの目をひと際ひきました。



～各専門部の活動内容～

地域福祉部

「福祉委員研修会」

令和元年10月23日(木)鹿児島県加治木養護学校を訪問して、病弱や肢体不自由のある児童生徒さんの授業風景を見学しました。児童生徒さんの病類・障害の状況・発達段階を考慮して、五つの教育課程が編成されていました。医療的ケアを要する児童生徒さんが多く、呼吸管理など緊急対応もあり、看護師や養護教諭・教員が、連携共同してケアに当たっているとのものでした。出来ないことが多い中、生徒さん・先生方の楽しんでいる授業風景に委員皆さんもホッとしました。



「年末街頭募金活動に参加」

令和元年度10月より12月

イオンタウン始良・始良公民館・重富小学校で実施しました。

各スポーツ少年団・中学生・福祉委員・自治会長参加

※寒い中、募金活動をしてくださった子ども達、保護者や関係者の方々ご苦労様でした。募金にご協力くださった皆様、ありがとうございました。



健康増進部

「ゲートボール大会」

優勝： 仮屋
準優勝： 宇都
3位： 高樋B

令和元年11月24日(日)
宇都公園で実施。



青少年育成部

帖佐校区コミュニティ（青少年育成部）より
帖佐小学校入り口の看板を寄贈しました。

表面：学校長の許可なく校内へ立ち入ることを禁止します。
裏面：気をつけて！仲良く！元気に！がんばろう！



協議会の運営全般

- 広報紙「ふれあい帖佐」年3回発行
- ふれあい祭り事業への協力
 - ☆ 帖佐八幡神社浜下り
 - ☆ 帖佐十九日馬踊り
- 防災・環境・有害鳥獣・交通・他
講習や講演など企画
- 地域住民・各部会・自治会・構成団体
との連携

～始良市消防団帖佐分団出初式～

帖佐分団では米山部17名、船津部14名、三又部17名、計48名で管轄区域(4201世帯9033人)の火災出動はもとより、行方不明の捜索や毎月の防火広報を実施し火災予防への啓発活動、又、災害に備えた機材の点検や防火訓練等、各種訓練を通して、安全、確実、迅速をモットーに日々励んでいます。

地域の皆様の「火の用心」をお願いします。

令和元年度、防火標語

「ひとつずつ いいね」で火の用心

団員の募集について

帖佐分団では団員の募集をしています。地域の生命と財産を守るために共に活動しませんか。入団希望の方は、お住まいの地域の消防団員にお問い合わせください。



～編集後記～

編集は自治会長という名の素人集団でやっていますので、構成や写真などプロ並みに上手くはできません。皆様のご意見やご希望の講習会など有りましたらお知らせください。

講習会を開いても聴講が少ないと成り立ちません、ジレンマです。

この帖佐校区コミュニティは16団体・約2,800世帯の組織です。

編集委員：磯崎かなり 山崎清文 上野博章 入部英典
指導協力：若葉学園の先生 八牟礼みどり

事務局だより

帖佐校区コミュニティ協議会の事務局は帖佐地区公民館内にあります。

開設日時 毎週 月・水・金 9時～17時

職員 コミュニティ支援員

八牟礼みどり

電話 0995-73-7584

FAX 0995-73-7590

お気軽にお立ち寄りください。